

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2001年10月18日設定）
運用方針	<p>主として、マザーファンドを通じて国内債券57%、国内株式20%、外国債券10%、外国株式10%および短期金融商品3%の比率で配分した基本ポートフォリオのもと分散投資を行い、個別資産毎にアクティブ運用を行います。当社が独自に指数化する合成インデックスをベンチマークとして超過収益を積み上げることを図ります。</p> <p>各資産につきましては、基本ポートフォリオにおける各資産毎の比率から±5%以内の範囲に配分比率の変動を抑えます。ただし、市況動向等に応じて、基本ポートフォリオは適宜見直しを行います。</p> <p>資産配分については、三菱UFJ信託銀行株式会社からの投資助言を受けることとします。</p> <p>実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要運用対象	<p>ベビーファンド 各マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、内外の株式・公社債に直接投資することがあります。</p> <p>三菱UFJ 国内株式 アクティブラザーファンド わが国の株式を主要投資対象とします。</p> <p>三菱UFJ 海外株式 アクティブラザーファンド わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。</p> <p>三菱UFJ 国内債券 アクティブラザーファンド わが国の公社債を主要投資対象とします。</p> <p>三菱UFJ 海外債券 アクティブラザーファンド わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。</p>
主な組入制限	<p>ベビーファンド 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の45%未満とします。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の35%未満とします。</p> <p>三菱UFJ 国内株式 アクティブラザーファンド 株式への投資に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。</p> <p>三菱UFJ 海外株式 アクティブラザーファンド 株式および外貨建資産への投資に制限を設けません。</p> <p>三菱UFJ 国内債券 アクティブラザーファンド 外貨建資産への投資は行いません。</p> <p>三菱UFJ 海外債券 アクティブラザーファンド 外貨建資産への投資に制限を設けません。</p>
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>

運用報告書（全体版）

三菱UFJ
<DC>ライフ・バランス
ファンド（安定型）

第24期（決算日：2025年8月14日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド（安定型）」は、去る8月14日に第24期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額		合成インデックス 期騰落率	株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額 百万円
	税込み分配金	期中騰落率							
20期(2021年8月16日)	円 16,436	円 0	% 7.4	% 20,485.42	% 8.2	% 29.9	% 64.0	% —	% 0.2 238
21期(2022年8月15日)	16,407	0	△0.2	20,796.76	1.5	31.7	—	61.2	— 0.2 240
22期(2023年8月14日)	16,996	0	3.6	21,628.90	4.0	32.6	—	61.7	— 0.1 280
23期(2024年8月14日)	17,232	0	1.4	22,827.75	5.5	29.6	—	62.9	— 0.1 289
24期(2025年8月14日)	18,321	0	6.3	23,722.69	3.9	29.8	—	62.4	1.7 0.1 266

(注) 当社が独自に指数化する合成インデックスとは、NOMURA-BPI <総合>（国内債券投資収益指数）57%、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）20%、FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）10%、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）10%、無担保コール翌日物レート（短資協会発表）の平均値3%を合成したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	合成インデックス		株 式 組入比率	株 式 先物比率	債 券 組入比率	債 券 先物比率	投 資 信 託 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率					
(期 首)	円 2024年8月14日	% 17,232	% —	22,827.75	% 29.6	% —	% 62.9	% —
8月末	17,396	1.0	0.8	23,019.74	30.1	—	60.9	—
9月末	17,445	1.2	0.9	23,024.04	32.0	—	61.4	—
10月末	17,711	2.8	2.1	23,306.54	29.8	—	64.8	△0.6
11月末	17,614	2.2	1.5	23,177.45	30.7	—	64.0	△0.6
12月末	17,844	3.6	2.9	23,493.48	31.5	—	61.4	△1.1
2025年1月末	17,809	3.3	2.4	23,373.60	33.1	—	59.4	—
2月末	17,516	1.6	0.5	22,945.30	28.2	—	66.0	△0.3
3月末	17,407	1.0	0.2	22,780.12	27.5	—	64.6	—
4月末	17,383	0.9	0.2	22,779.61	32.5	—	61.2	△1.9
5月末	17,684	2.6	0.9	23,026.59	30.3	—	59.3	1.9
6月末	18,023	4.6	2.3	23,348.99	29.7	—	63.5	△0.4
7月末	18,205	5.6	3.1	23,530.72	30.3	—	60.7	1.1
(期 末)	2025年8月14日	6.3	3.9	23,722.69	29.8	—	62.4	1.7
								0.1

(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第24期：2024年8月15日～2025年8月14日

〉当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第24期首	17,232円
第24期末	18,321円
既払分配金	0円
騰落率	6.3%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ6.3%の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（3.9%）を2.4%上回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンドの基準価額が上昇したことなどが、プラスに寄与しました。

組入ファンド	騰落率	組入比率（対純資産総額）
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	29.4%	20.6%
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	-4.4%	56.0%
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	37.1%	10.0%
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	4.5%	10.1%

第24期：2024年8月15日～2025年8月14日

▶ 投資環境について

▶ 国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

期間の初めから2025年3月中旬にかけては、米国の大統領選挙の行方、また勝利したトランプ氏による政策への期待と不安が交錯したことなどにより一進一退の展開となりました。

3月下旬から4月上旬にかけては、トランプ政権による関税政策により先行きの不確実性が高まったことなどから下落しました。

4月中旬から期間の終わりにかけては、米国の対欧・対中の貿易協議が進展し、さらに7月下旬には日米の関税交渉が合意に達し、不透明感が後退したことなどを受けて上昇しました。

▶ 海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

期間の初めから2024年12月にかけては、2024年9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において大幅な利下げが決定し、ハト派的な政策金利見通しが示され、米景気の軟着陸期待が高まったことなどから、株価は上昇しました。12月以降は、トランプ米政権の関税政策に対して、トランプ氏の発言や各国との関税交渉などの報道に反応し、変動の激しい展開となりました。しかし、米政権による各国と

の通商交渉が進展したことや、底堅い米経済指標を背景に米景気の軟着陸期待が高まったことが好感され、株価は上昇しました。期間の初めからの株価は上昇しました。

▶ 国内債券市況

国内金利は上昇しました。

国内金利は、日銀の国債買い入れ額の減少や短期金利の目標水準の引き上げ、参議院選挙後の財政拡大観測による国債需給の悪化懸念などを背景に、上昇しました。

▶ 海外債券市況

米独長期金利は上昇しました。

米国の相互関税発表によるグローバル経済の減速懸念の高まりなどを背景に、米国長期金利は低下する局面があったものの、財政懸念の高まりなどを受けて、米国長期金利は上昇しました。独長期金利は、ドイツにおいて防衛費増額と債務ブレーク条項の緩和が発表されたことを受けて、欧州の財政支出拡大の見方が強まったことなどを背景に、上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落、ユーロは対円で上昇しました。

前述の関税発表によるリスクセンチメン

トの悪化などから、米ドルは対円で下落しました。

一方ユーロは、欧州の財政支出拡大観測

から欧州を中心に景気回復期待が高まり、対円で上昇しました。

▶当該投資信託のポートフォリオについて

▶三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド（安定型）

主として、三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド、三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドおよび三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドへの投資を通して、国内債券・国内株式・外国債券・外国株式への分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ長期的に安定した収益の積み上げをめざしました。

基本ポートフォリオは、国内債券57%、国内株式20%、外国債券10%、外国株式10%、短期金融商品3%としました。

委託会社が独自に指数化する合成インデックスをベンチマークとして、超過収益の積み上げを図りました。

国内債券、国内株式、外国債券および外国株式に投資するそれぞれのマザーファンドを組み入れ、アクティブ運用により収益獲得を追求しました。

資産配分にあたっては、三菱UFJ 信託銀行株式会社からの投資助言を受けました。

▶三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざしました。

銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行いました。

①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄

②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄

組入銘柄数は、概ね50～60銘柄程度で推移させました。強みとする現場協働型コンサルティングの増加による利益率の向上を見込むグロービングや、収益性重視の経営への転換により利益率の改善を見込むイトーキなど17銘柄を新規に組み入れました。一方、アジア市場における競争激化が懸念されたユニ・チャームや、利益貢献度の高い商材の独占販売契約が終了するBUFFALOなど20銘柄を全株売却しました。

▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざしました。

個別銘柄選択にあたっては、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目して選別的投資を実施しました。組入銘柄数は、株価水準や業績動向などを勘案し、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えなどを実施した結果、期間の初めの74銘柄から期間末は56銘柄としました。

国・地域別配分に関しては、北米、欧州、アジア・オセアニアともに、概ねニュートラルとしました。

業種別配分に関しては、一般消費財・サービスなどのセクターをオーバーウェイト、情報技術、金融などのセクターをアンダーウェイトとしました。

米国のCHUBB LTDやHIMS & HER'S HEALTH INCなどを新規に組み入れ、米国のGOLDMAN SACHS GROUP INCやSERVICENOW INCなどを全売却しました。

▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざしました。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、期間の初めか

ら期間末にかけて、短めを基本に調整しました。年限別構成については、期間の初めから期間末にかけて中期ゾーンのアンダーウェイトとしました。また、2025年1月中旬から3月上旬、および5月下旬から期間末にかけては長期ゾーンのアンダーウェイト、超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。

債券種別構成については、投資家の資金余剰感を背景とした需給関係から、一般債のスプレッド（国債に対する金利差）は横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債および円建外債のオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。

米国の債券デュレーションは期間の初めから2024年10月下旬まではベンチマーク比長めから中立でコントロールし、10月下旬から2025年3月下旬まで同短めと

し、その後は同中立から長めでコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期間の初めから2025年4月初めまでは同長めとし、その後は同短めから中立でコントロールしました。

欧州においては、欧州中央銀行（ECB）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツは、期間の初めから2025年4月初めまではベンチマーク比アンダーウェイトとし、4月初めから5月中旬まで同中立からオーバーウェイト、その後同アンダーウェイトから中立でコントロールしました。スペインは、期間を通じて同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。イタリアは、期間の初めから2025年5月中旬まで同オーバーウェイトとし、その後同中立としました。フランスは、期間の初めから2025年3月初めまで同アンダーウェイトとし、3月初めから7月上旬まで同中立からオーバーウェイトでコントロールし、その後同アンダーウェイトとしました。オランダ・ベルギーは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルは、期間の初めから2024年10月下旬までベンチマーク比中立からアンダーウェイトでコントロールし、10月下

旬から2025年4月上旬まで同オーバーウェイトとし、その後同アンダーウェイトとしました。ユーロは、期間の初めから2025年4月初めまで同アンダーウェイトとし、その後同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。豪ドルは、期間の初めから2024年12月下旬まで同オーバーウェイトから中立でコントロールし、12月下旬から2025年5月初めまでアンダーウェイトとし、その後同オーバーウェイトとしました。それ以外の通貨は、期間を通じて、中国元を同アンダーウェイトで維持し、ポーランドズロチ・ノルウェークローネ・英ポンド・スウェーデンクローナ・メキシコペソ・カナダドルを同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。

》当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド（安定型）

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（3.9%）を2.4%上回りました。

三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンドがアウトパフォームしたことなどがプラスに寄与しました。

▶ 三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド プラス要因

業種配分要因：化学をベンチマークに対して概ねアンダーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。

銘柄選択要因：川崎重工業、FOOD & LIFE COMPANIESをベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。

マイナス要因

業種配分要因：精密機器をベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたことなどがマイナスに影響しました。

銘柄選択要因：F P パートナー、T O P P A N ホールディングスをベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがマイナスに影響しました。

▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド プラス要因

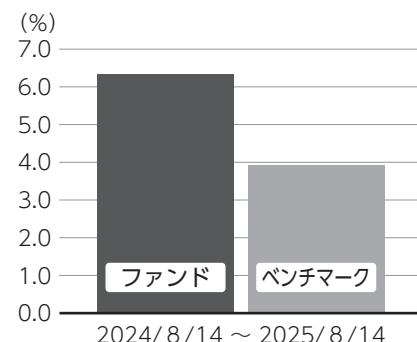
個別銘柄選択については、金融セクターや情報技術セクターなどの銘柄がプラスに寄与しました。

個別銘柄では主に、米国のデジタル金融サービス会社であるSOFI TECHNOLOGIES INCやソフトウェアプラットフォームを提供する企業であるAPPLOVIN CORP-CLASS Aなどがプラスに寄与しました。

マイナス要因

業種別配分については、金融セクターや情報技術セクターのベンチマーク比アンダーウェイトなどがマイナスに影響しました。

基準価額（ベビーファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



個別銘柄では主に、米国の化粧品メーカーであるCOTY INC-CL Aやバイオテクノロジー企業であるMODERNA INCなどがマイナスに影響しました。

▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

プラス要因

デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

2025年1月下旬から3月下旬および4月上旬から5月下旬、7月上旬から期間末にかけての金利上昇局面においてファンド全体のデュレーションをベンチマーク比短めとしたこと。

債券種別構成

相対的にパフォーマンスの優った事業債および円建外債をベンチマーク比オーバーウェイトとしたこと。

マイナス要因

年限別構成

期間を通じて相対的にパフォーマンスの優った中期ゾーンをアンダーウェイトとしたこと。

デュレーション

2025年3月下旬から4月上旬の金利低下局面においてファンド全体のデュレーションをベンチマーク比短めとしたこと。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

プラス要因

2025年4月上旬以降、ユーロを概ねベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがプラス要因となりました。

マイナス要因

中国元を同アンダーウェイトとしていたことなどがマイナス要因となりました。

》分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第24期
	2024年8月15日～2025年8月14日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－%）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	8,574

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド（安定型）

主として、三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド、三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドおよび三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドへの投資を通して、国内債券・国内株式・外国債券・外国株式への分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ長期的に安定した収益の積み上げをめざします。

基本ポートフォリオは、国内債券57%、国内株式20%、外国債券10%、外国株式10%、短期金融商品3%とします。

委託会社が独自に指数化する合成インデックスをベンチマークとして、超過収益の積み上げを図ります。

国内債券、国内株式、外国債券および外国株式に投資するそれぞれのマザーファンドを組み入れ、アクティブ運用により収益獲得を追求します。

資産配分にあたっては、三菱UFJ 信託銀行株式会社からの投資助言を受けます。

▶ 三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド

銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行います。

- ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄を選定
- ②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄を選定

具体的には、1) 経営者のリーダーシップ、2) 企業戦略の適切さ、3) マーケット支配力・競争力、4) 産業の循環、産業構造の変化等の定性的な要素を踏まえ、中長期的にみて高い利益成長が期待できる銘柄や業績の大幅な改善が見込める銘柄を選定し、株価の妥当性をチェックしたうえで、組み入れを図ります。

米国の関税政策については一定の方向性が見えてきたものの、関税が実体経済に与える影響や主要国の金融政策動向など、引き続き不透明感が高い状態が継続するに至ることから当面の国内株式市況については値動きの大きい展開になると想っています。しかしながら、中長期的には、資本コストや株価を意識した経営が浸透していく中で、企業経営の高度化が進展し、企業価値を拡大させる企業が多く現れるとみています。このような認識を踏まえ、ボトムアップによるリサー

チを丹念に実施することで、構造改革など企業の非連続的な変化や株価の見直しが期待できる銘柄の発掘に取り組む方針です。

▶ 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

株式の組入比率については、運用の基本方針にしたがい、引き続き高水準（90%以上）を維持する方針です。

業種配分と銘柄選定におけるアクティブ戦略により、中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。

国・地域別配分については、北米、欧州、アジア・オセアニアとともに、当面、ニュートラルとする方針です。

個別銘柄選択では、引き続き、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目しています。

▶ 三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。

ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、当面ベンチマーク対比短めを基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。

債券種別構成は、事業債、円建外債および資産担保証券（ABS）について、ベ

ンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）などのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリー・アロケーション戦略（通貨配分）においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

2024年8月15日～2025年8月14日

〉1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	252	1.430	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
(投信会社)	(128)	(0.726)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(109)	(0.616)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(16)	(0.088)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	8	0.044	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(8)	(0.043)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(c)有価証券取引税	0	0.003	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.003)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d)その他費用	1	0.007	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.003)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	261	1.484	

期中の平均基準価額は、17,631円です。

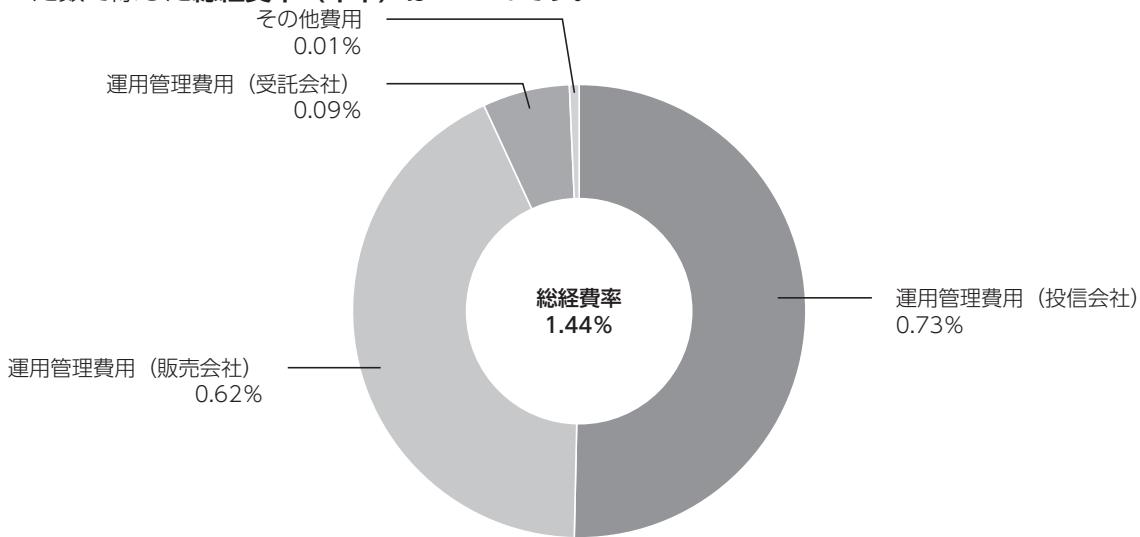
- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

- (注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.44%です。**



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年8月15日～2025年8月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	千口 6,671	千円 18,570	千口 11,493	千円 34,170
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	32,529	43,440	39,039	52,400
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	2,495	15,490	5,029	33,560
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	5,904	23,010	5,002	19,500

○株式売買比率

(2024年8月15日～2025年8月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	三菱UFJ 国内株式 アクティブマザーファンド	三菱UFJ 海外株式 アクティブマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	11,279,498千円	20,945,662千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,214,024千円	11,214,394千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.37	1.86

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年8月15日～2025年8月14日)

利害関係人との取引状況

＜三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド（安定型）＞
該当事項はございません。

＜三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
株式	5,193	635	12.2	6,086	860	14.1

平均保有割合 0.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円			%	百万円	
公社債	65,070	22,933	35.2	61,402	19,598	31.9		

平均保有割合 0.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

<三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円			%	百万円	
為替直物取引	3,985	143	3.6	8,257	3,177	38.5		

平均保有割合 0.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円			%	百万円	
為替直物取引	52,082	1,665	3.2	53,210	2,299	4.3		

平均保有割合 0.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド>

種類	買付額	売付額	当期末保有額
株式	百万円 68	百万円 86	百万円 517

<三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド>

種類	買付額	売付額	当期末保有額
公社債	百万円 199	百万円 —	百万円 491

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド>

種類	買付額
公社債	百万円 1,400

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	119千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	6.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、アコム、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年8月14日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	千口 20,510	千口 15,688	千円 54,895
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	119,782	113,272	149,021
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	6,112	3,578	26,630
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	5,734	6,637	26,796

○投資信託財産の構成

(2025年8月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド	千円 54,895	% 20.5
三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド	149,021	55.6
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	26,630	9.9
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	26,796	10.0
コール・ローン等、その他	10,729	4.0
投資信託財産総額	268,071	100.0

(注) 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（10,344,035千円）の投資信託財産総額（10,585,745千円）に対する比率は97.7%です。

(注) 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（47,291,363千円）の投資信託財産総額（47,824,278千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=146.69円	1 カナダドル=106.66円	1 メキシコペソ=7.874円	1 ユーロ=171.77円
1 イギリスポンド=199.29円	1 スイスフラン=182.18円	1 スウェーデンクローネ=15.37円	1 ノルウェークローネ=14.40円
1 ポーランドズロチ=40.41円	1 オーストラリアドル=96.10円	1 ニュージーランドドル=87.76円	1 香港ドル=18.68円
1 シンガポールドル=114.66円	1 マレーシアリンギット=34.9138円	1 中国元=20.4371円	1 イスラエルシェケル=43.3705円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年8月14日現在）

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	268,071,333
三菱UFJ 国内株式アクリティマザーファンド(評価額)	10,728,617
三菱UFJ 国内債券アクリティマザーファンド(評価額)	54,895,230
三菱UFJ 海外株式アクリティマザーファンド(評価額)	149,021,102
三菱UFJ 海外債券アクリティマザーファンド(評価額)	26,630,218
未収利息	26,796,030
(B) 負債	136
未払信託報酬	1,801,575
その他未払費用	1,796,657
(C) 純資産総額(A-B)	4,918
元本	266,269,758
次期繰越損益金	145,337,140
(D) 受益権総口数	145,337,140口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,321円

<注記事項>

- ①期首元本額 168,172,917円
 期中追加設定元本額 14,109,077円
 期中一部解約元本額 36,944,854円
 また、1口当たり純資産額は、期末1,8321円です。

②分配金の計算過程

項目	2024年8月15日～ 2025年8月14日
費用控除後の配当等収益額	3,005,362円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	12,302,407円
収益調整金額	74,601,662円
分配準備積立金額	34,709,037円
当ファンドの分配対象収益額	124,618,468円
1万口当たり収益分配対象額	8,574円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況（2024年8月15日～2025年8月14日）

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	32,591
その他収益金	32,514
(B) 有価証券売買損益	77
売買益	19,212,212
売買損	27,588,576
(C) 信託報酬等	△ 8,376,364
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,937,034
(E) 前期繰越損益金	15,307,769
(F) 追加信託差損益金	34,709,037
(配当等相当額)	70,915,812
(売買損益相当額)	(74,577,284)
(G) 計(D+E+F)	(△ 3,661,472)
(H) 収益分配金	120,932,618
次期繰越損益金(G+H)	0
追加信託差損益金	120,932,618
(配当等相当額)	70,915,812
(売買損益相当額)	(74,601,662)
分配準備積立金	(△ 3,685,850)
	50,016,806

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

[お 知 ら せ]

①東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。

（2024年11月5日）

②投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

（2025年4月1日）

三菱UFJ 国内株式アクティブラザーファンド

《第25期》決算日2025年2月17日

[計算期間：2024年2月16日～2025年2月17日]

「三菱UFJ 国内株式アクティブラザーファンド」は、2月17日に第25期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<p>東証株価指数（TOPIX）（配当込み）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。</p> <p>銘柄選択にあたっては、以下の2つの観点から行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄を選択 2) 企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄を選択 <p>具体的には、1) 経営者のリーダーシップ、2) 企業戦略の適切さ、3) マーケット支配力・競争力、4) 産業の循環、産業構造の変化等の定性的な要素を踏まえ、中長期的にみて高い利益成長が期待できる銘柄や業績の大幅な改善が見込める銘柄を選択し、株価の妥当性をチェックしたうえで、組み入れを図ります。なお、株価評価は、企業の利益成長率に見合った適正価値が存在するというGARP（Growth at Reasonable Price）の考え方をベースに行います。</p> <p>また、各種評価尺度（株価収益率、株価キャッシュフロー倍率、株価売上高倍率、株価純資産倍率、配当利回り等）を用いて行う定量的な分析に、定性的な分析を加えた結果、「現在の株価が妥当株価に比して割安に放置されており、かつ今後株価上昇が期待できる」と判断される銘柄についても、適宜組み入れを図ります。</p> <p>株式の組入比率は高位（通常の状態で90%以上）を基本とします。</p>
主要運用対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	東証株価指数 (TOPIX)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		期騰落	中率			
21期(2021年2月15日)	円 18,338	% 22.7		% 18.6	% 98.9	% 8,355
22期(2022年2月15日)	18,663	1.8	3,053.35	0.1	98.0	7,349
23期(2023年2月15日)	21,154	13.3	3,258.92	6.7	98.5	7,457
24期(2024年2月15日)	28,314	33.8	4,356.86	33.7	98.9	8,511
25期(2025年2月17日)	30,251	6.8	4,760.51	9.3	98.8	8,595

(注) 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指數値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	東証株価指数 (T O P I X)		株組入比率	株式比率	株先物比率
		騰 落 率	(配当込み)			
(期 首) 2024年2月15日	円 28,314	% —	4,356.86	% —	% 98.9	% —
2月末	29,163	3.0	4,499.61	3.3	97.9	—
3月末	30,136	6.4	4,699.20	7.9	97.1	—
4月末	29,529	4.3	4,656.27	6.9	98.0	—
5月末	29,966	5.8	4,710.15	8.1	97.7	—
6月末	30,703	8.4	4,778.56	9.7	97.8	—
7月末	29,752	5.1	4,752.72	9.1	98.4	—
8月末	28,749	1.5	4,615.06	5.9	96.2	—
9月末	28,398	0.3	4,544.38	4.3	97.3	—
10月末	28,854	1.9	4,629.83	6.3	95.8	—
11月末	28,375	0.2	4,606.07	5.7	96.2	—
12月末	29,433	4.0	4,791.22	10.0	97.8	—
2025年1月末	29,608	4.6	4,797.95	10.1	98.7	—
(期 末) 2025年2月17日	30,251	6.8	4,760.51	9.3	98.8	—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

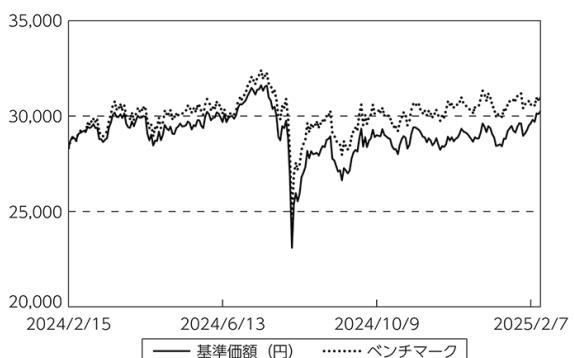
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ6.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(9.3%)を2.5%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

国内企業の決算が概ね堅調であったことなどから国内株式市況が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米国の経済指標を受けて世界的に景気後退懸念が高まることなどから一時的に国内株式市況が下落したことが、基準価額の一時的な下落要因となりました。

(銘柄要因)

上位5銘柄…日立製作所、川崎重工業、三菱UFJフィナンシャル・グループ、FOOD & LIFE COMPANIES、りそなホールディングス

下位5銘柄…FPパートナー、オリエンタルランド、大阪ソーダ、サンウェルズ、東京エレクトロン

●投資環境について

◎国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

- 期間の初めから2024年7月中旬にかけては、外国為替市場で円安・米ドル高が進行したことと一部の輸出関連株の業績改善期待が高まることなどを背景に国内株式市況は上昇しました。
- 7月下旬から8月中旬にかけては、米国の経済指標を受けて景気後退懸念が高まることに加え、外国為替市場で円高・米ドル安が急速に進行したことなどから国内株式市況は一時大きく下落しましたが、米国で景気の堅調さを示す経済指標が確認されたことや2024年4-6月期国内企業決算が概ね堅調であったことから過度な懸念が払拭され、回復基調をたどりました。
- 8月下旬から期間末にかけては、外国為替市場で円安・米ドル高となったことなどが国内株式市況の下支えとなったものの、衆議院選挙の結果を受けた国内の政治に対する不透明感や米大統領選挙に勝利したトランプ氏の政策に対する

警戒感が高まったことなどを背景に、一進一退の展開となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- 銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行いました。

- ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄
- ②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄

- 組入銘柄数は、概ね53~63銘柄程度で推移させました。モバイル事業の契約回線数増加に伴う業績改善を見込む楽天グループや、データセンター関連製品の売上拡大を見込む古河電気工業など17銘柄を新規に組み入れました。一方、株価上昇により割安感が低下したタチエスや、コンデンサの需要低迷を受けて、業績回復に不透明感が高まった太陽誘電など26銘柄を全株売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について (プラス要因)

- 業種配分要因：電気機器をベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたことや卸売業をベンチマークに対してアンダーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。
- 銘柄選択要因：川崎重工業、日立製作所をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

(マイナス要因)

- 業種配分要因：銀行業、精密機器をベンチマークに対して概ねアンダーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。
- 銘柄選択要因：FPパートナー、サンウェルズをベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・銘柄選定にあたっては、以下の2つの観点から行います。
 - ①中長期的な成長力の高い銘柄や業績改善度の大きい銘柄を選定
 - ②企業価値に対して株価が割安と判断され、かつ株価上昇が期待できる銘柄を選定
- ・具体的には、1) 経営者のリーダーシップ、2) 企業戦略の適切さ、3) マーケット支配力・競争力、4) 産業の循環、産業構造の変化等の定性的な要素を踏まえ、中長期的にみて高い利益成長が期待できる銘柄や業績の大幅な改善が見込める銘柄を選定し、株価の妥当性をチェックしたうえで、組み入れを図ります。
- ・国内では政策金利の引き上げが行われる一方で、米国では政策金利の引き下げに転換しており、金融政策変更による金融環境の変化が見込まれることや、主要国の政治動向が不透明なことなどから、当面の国内株式市況については値動きの大きい展開になると考えています。そうしたなか、成長性とバリュエーションを考慮した銘柄選択を行っていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年2月16日～2025年2月17日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 29 (29)	% 0.100 (0.100)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合計	29	0.100	
期中の平均基準価額は、29,099円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年2月16日～2025年2月17日)

株式

国内	上場	買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
		千株 2,765 (414)	千円 6,350,073 (-)	千株 3,980	千円 6,674,241

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年2月16日～2025年2月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	13,024,315千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,399,141千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.55

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月16日～2025年2月17日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	6,350	761	12.0	6,674	920	13.8

利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
株式	155	86	457

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	8,507千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1,293千円
(B) / (A)	15.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年2月17日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
	千株	千株	千円	
建設業 (3.3%)				
西松建設	23.7	25.2	123,631	
日本電設工業	—	74.5	158,089	
食料品 (1.4%)				
ライフドリンク カンパニー	18.6	—	—	
味の素	12.7	—	—	
東洋水産	11.9	13.6	116,470	
ベースフード	315.4	—	—	
繊維製品 (2.0%)				
自重堂	14.8	17.8	168,388	
パルプ・紙 (-%)				
日本製紙	96.2	—	—	
化学 (2.0%)				
大阪ソーダ	22.3	117.1	166,984	
三菱ケミカルグループ	129.9	—	—	
日本高純度化学	23.6	—	—	
医薬品 (1.9%)				
エーワイ	5.7	—	—	
第一三共	45.9	44.3	161,119	
石油・石炭製品 (-%)				
コスモエネルギーホールディングス	11.4	—	—	
鉄鋼 (0.9%)				
日本製鉄	32	23.2	78,648	
非鉄金属 (2.1%)				
三菱マテリアル	44.9	—	—	
古河電気工業	—	26	183,014	
金属製品 (1.6%)				
東洋製罐グループホールディングス	35.7	—	—	
岡部	—	166.6	134,779	
機械 (3.6%)				
アマダ	80	57.7	82,684	
パンチ工業	193.2	183.3	76,619	
フリュー	72	—	—	
マースグループホールディングス	28.9	—	—	

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
	千株	千株	千円	
ホシザキ	27.5	12.1	72,382	
PILLAR	17.9	19.8	73,161	
電気機器 (25.9%)				
日立製作所	23.9	80.6	356,252	
JVCケンウッド	—	73.5	107,346	
ジース・ユア・コーポレーション	61.2	58.1	141,996	
メルコホールディングス	—	45	110,475	
富士通	—	70.1	217,450	
ルネサスエレクトロニクス	82.2	57.9	145,300	
ソニーグループ	3	100.1	386,085	
フォスター電機	—	38.1	56,997	
アドバンテスト	27.3	13.6	125,242	
芝浦電子	14.5	25.9	119,010	
日本シエムケイ	230.6	265.4	134,557	
太陽誘電	35.9	—	—	
村田製作所	52.8	47.4	130,302	
東京エレクトロン	—	6.7	166,093	
輸送用機器 (7.5%)				
川崎重工業	19.6	42.3	319,491	
トヨタ自動車	70	59	163,636	
タチエス	164.5	—	—	
エクセディ	43.7	—	—	
セレンディップ・ホールディングス	42.9	86.4	151,804	
精密機器 (3.7%)				
ニコン	60.5	—	—	
ノーリツ鋼機	—	43.7	206,701	
メニコン	99.7	79	108,230	
その他製品 (2.9%)				
前田工織	—	70.8	130,980	
TOPPANホールディングス	25.1	24.5	114,905	
陸運業 (1.5%)				
京成電鉄	13.9	83	124,002	
海運業 (-%)				
日本郵船	13.3	—	—	

銘柄	期首(前期末)	当期末	
		株数	評価額
	千株	千株	千円
情報・通信業 (7.8%)			
セルシス	113.8	47.9	59,970
TBSホールディングス	—	24.3	106,701
日本電信電話	832.9	—	—
カブコン	29.3	53.7	205,241
ソフトバンクグループ	12.8	30.1	295,160
卸売業 (3.7%)			
丸紅	59.3	—	—
三井物産	—	29.5	82,157
三菱商事	99.1	48.9	118,215
サンゲツ	—	38.1	112,623
小売業 (2.8%)			
FOOD & LIFE COMPANIE	70.2	57.1	239,820
銀行業 (9.3%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	179.4	231	457,957
りそなホールディングス	170.2	275.4	328,139
保険業 (3.8%)			
F Pパートナー	27.1	19.6	44,629
第一生命ホールディングス	38.9	24.3	114,161
東京海上ホールディングス	59.1	31.1	160,724

銘柄	期首(前期末)	当期末	
		株数	評価額
	千株	千株	千円
その他金融業 (-%)			
オリックス	33.3	—	—
不動産業 (1.4%)			
スター・マイカ・ホールディングス	—	49.7	42,344
野村不動産ホールディングス	18.1	—	—
三菱地所	—	36	80,568
サービス業 (10.9%)			
アイティメディア	44.7	—	—
ディー・エヌ・エー	—	44	158,136
セブテニ・ホールディングス	139.6	—	—
オリエンタルランド	47	28.1	89,358
サイバーエージェント	160	213.4	251,598
楽天グループ	—	363.9	363,317
アイ・アールジャパンホールディングス	82.8	—	—
サンウェルズ	34.2	—	—
共立メンテナンス	15.6	—	—
建設技術研究所	10.6	27.5	66,330
合計	株数・金額	4,626	3,825 8,489,987
	銘柄数<比率>	63	54 <98.8%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年2月17日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 8,489,987	% 97.7
コール・ローン等、その他	199,762	2.3
投資信託財産総額	8,689,749	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月17日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	8,689,749,309
株式(評価額)	132,092,224
未収入金	8,489,987,310
未収配当金	54,283,699
未収利息	13,384,400
未利回り	1,676
(B) 負債	94,558,806
未払金	24,995,096
未払解約金	69,563,710
(C) 純資産総額(A-B)	8,595,190,503
元本	2,841,323,290
次期繰越損益金	5,753,867,213
(D) 受益権総口数	2,841,323,290口
1万口当たり基準価額(C/D)	30,251円

<注記事項>

①期首元本額	3,006,060,964円
期中追加設定元本額	657,457,034円
期中一部解約元本額	822,194,708円
また、1口当たり純資産額は、期末3,0251円です。	

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 日本株式オープン	817,602,689円
三菱UFJ ライフプラン 75	479,583,455円
三菱UFJ 日本バランスオープン 株式40型	370,666,529円
三菱UFJ ライフプラン 50	345,992,379円
三菱UFJ 日本バランスオープン 株式20型	148,283,811円
三菱UFJ 日本株式オープンVA (適格機関投資家限定)	114,695,210円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA (適格機関投資家限定)	91,197,680円
三菱UFJ ライフプラン 25	69,177,492円
三菱UFJ ライフプラン 50VA (適格機関投資家限定)	64,065,745円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	61,403,231円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	55,683,639円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	44,981,218円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	38,431,688円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	35,135,455円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	21,540,403円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定成長型)	19,089,682円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	17,455,710円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	17,219,063円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	16,704,177円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA (適格機関投資家限定)	6,903,322円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	3,127,283円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	2,383,429円
合計	2,841,323,290円

○損益の状況 (2024年2月16日～2025年2月17日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	195,788,122
受取利息	195,518,220
その他収益金	269,302
支払利息	1,118
△	518
(B) 有価証券売買損益	398,307,909
売買益	1,610,333,129
売買損	△1,212,025,220
(C) 当期損益金(A+B)	594,096,031
(D) 前期繰越損益金	5,505,195,399
(E) 追加信託差損益金	1,219,684,408
(F) 解約差損益金	△1,565,108,625
(G) 計(C+D+E+F)	5,753,867,213
次期繰越損益金(G)	5,753,867,213

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

《第25期》決算日2024年12月16日

[計算期間：2023年12月16日～2024年12月16日]

「三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド」は、12月16日に第25期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、カントリーアロケーションと銘柄選択の双方におけるアクティブ戦略により、超過収益の獲得をめざします。 カントリーアロケーションについてはマクロシナリオからのトップダウンアプローチにより決定します。また組入銘柄選択については、企業の成長力と株価を評価することにより決定します。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポートのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 株式の組入比率は高位（通常の状態で90%以上）を基本とします。
主要運用対象	わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式および外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		期騰落率	中騰落率				
21期(2020年12月15日)	円 29,250	% 32.6	920,535	% 9.5	% 96.5	% 1.5	百万円 4,572
22期(2021年12月15日)	39,244	34.2	1,237,037	34.4	95.1	1.7	5,773
23期(2022年12月15日)	36,999	△ 5.7	1,292,378	4.5	95.5	1.5	5,769
24期(2023年12月15日)	48,678	31.6	1,601,387	23.9	95.9	0.9	8,630
25期(2024年12月16日)	68,400	40.5	2,153,576	34.5	93.0	1.3	13,534

(注) MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。
MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	M S C I コクサイ・ イ ン デ ツ ク ス (配当込み、 円換算ベース)		株 式 率	株 先 物 率	投 資 信 託 券 組 入 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2023年12月15日	円 48,678	% —	% 1,601,387	% —	% 95.9	% —
12月末	49,099	0.9	1,618,877	1.1	96.0	—
2024年1月末	52,326	7.5	1,715,649	7.1	96.5	—
2月末	55,655	14.3	1,798,552	12.3	97.1	—
3月末	57,229	17.6	1,873,700	17.0	95.0	—
4月末	57,234	17.6	1,898,035	18.5	97.8	—
5月末	58,893	21.0	1,942,726	21.3	96.6	—
6月末	61,911	27.2	2,061,406	28.7	96.4	—
7月末	57,320	17.8	1,945,362	21.5	93.5	—
8月末	55,212	13.4	1,911,538	19.4	93.4	—
9月末	57,279	17.7	1,934,481	20.8	94.5	—
10月末	63,564	30.6	2,081,340	30.0	93.8	—
11月末	66,077	35.7	2,092,834	30.7	93.0	—
(期 末) 2024年12月16日	68,400	40.5	2,153,576	34.5	93.0	—
						1.3

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

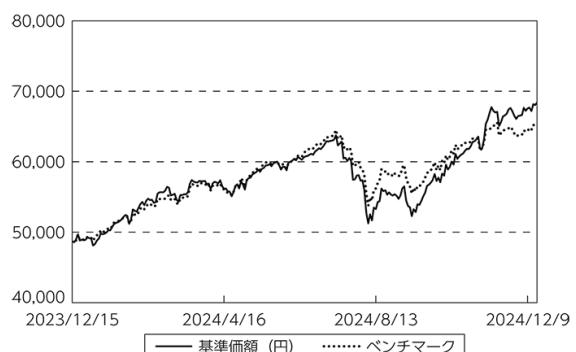
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ40.5%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの謄落率は、ベンチマークの謄落率(34.5%)を6.0%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指數化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・組入銘柄では主に、米国の半導体メーカーであるNVIDIA CORPやソフトウェアプラットフォームを提供する企業であるAPPLOVIN CORP-CLASS Aの値上がりなどが基準価額の上昇要因となりました。
- ・為替市況は、円に対して米ドルやユーロなどが上昇となり、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎海外株式市況

- ・海外株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2024年8月にかけて、株価は上昇基調となりました。4月には米消費者物価指数（CPI）の上昇率が市場予想を上回り米長期金利が上昇したことや、7月には2024年の年初来の株式市況を牽引していた大型ハイテク株の調整が入ったことなどから下落する局面がありました。しかし、全体としてはCPIなどの経済指標はインフレ鈍化がうかがえる結果となつたことや、半導体大手エヌビディアをはじめとする企業の決算内容が好感されたことから、株価は上昇しました。その後も、9月中旬の米連邦公開市場委員会（FOMC）において大幅な利下げが決定されたことや、底堅い経済指標、堅調な企業業績を背景に景気のソフトランディング（軟着陸）期待が高まつたことなどから株価は上昇しました。

◎為替市況

米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。
- ・個別銘柄選択にあたっては、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目して選別的投資を実施しました。
- ・組入銘柄数は、株価水準や業績動向などを勘案し、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えなどを実施した結果、期間の初めの78銘柄から期間末は69銘柄としました。

- ・国・地域別配分に関しては、北米、欧州、アジア・オセアニアとともに、概ねニュートラルとしました。

- ・業種別配分に関しては、一般消費財・サービス、生活必需品などのセクターをオーバーウェイト、資本財・サービス、ヘルスケアなどのセクターをアンダーウェイトとしました。
- ・新規組入、全売却した主な銘柄は、米国のUBER TECHNOLOGIES INCやGOLDMAN SACHS GROUP INCなどを新規に組入れ、米国のALPHABET INC-CL CやROPER TECHNOLOGIES INCなどを全売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・個別銘柄選択効果と業種別配分効果がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄選択については、金融セクターやコミュニケーション・サービスセクターなどがプラスに寄与しました。
- ・業種別配分については、ヘルスケアセクターのアンダーウェイトや資本財・サービスセクターのアンダーウェイトなどがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では主に、米国のソフトウェアプラットフォームを提供する企業であるAPPLOVIN CORP-CLASS Aや、オンラインで金融サービスを手掛ける企業であるSOFI TECHNOLOGIES INCなどがプラスに寄与し、米国のバイオテクノロジー企業であるMODERNA INCなどがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・株式の組入比率については、運用の基本方針にしたがい、引き続き高水準（90%以上）を維持する方針です。
- ・業種配分と銘柄選定におけるアクティブラマザーファンド戦略により、中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。
- ・国・地域別配分については、北米、欧州、アジア・オセアニアとともに、当面、ニュートラルとする方針です。
- ・個別銘柄選択では、引き続き、株価に割安感があり、独自の成長テーマを持った銘柄に注目しています。

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	円 101 (100) (1)	% 0.175 (0.173) (0.002)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投資信託証券)	17 (17) (0)	0.029 (0.029) (0.000)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他の)	14 (14) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	(c) その他の費用=期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	132	0.228	
期中の平均基準価額は、57,796円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2023年12月16日～2024年12月16日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	アメリカ	百株 10,449 (285)	千アメリカドル 43,299 (-)	百株 3,948	千アメリカドル 41,387
	カナダ	363	千カナダドル 1,754	42	千カナダドル 435
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	87	435	458	1,470
	フランス	209	2,193	119	1,155
	オランダ	6	445	37	2,219
	スペイン	734	936	—	—
	フィンランド	—	—	89	148
	イギリス	2,783	千イギリスポンド 2,109	1,620	千イギリスポンド 808
	スイス	8	千スイスフラン 1,052	7	千スイスフラン 180
	スウェーデン	65	千スウェーデンクローネ 1,525	136	千スウェーデンクローネ 2,777
	ノルウェー	2,594	千ノルウェークローネ 4,069	4,452	千ノルウェークローネ 4,321
	オーストラリア	119	千オーストラリアドル 537	247	千オーストラリアドル 404
	香港	104	千香港ドル 4,568	1,484	千香港ドル 4,830

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	BXP INC	14	941	—	—
	SBA COMMUNICATIONS CORP	—	—	2	425
	小計	14	941	2	425

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2023年12月16日～2024年12月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	15,841,829千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,508,251千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.50

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月16日～2024年12月16日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	5,558	1,565	28.2	4,665	303	6.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2024年12月16日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
AMERICAN EXPRESS CO	18	67	2,039	313,911	金融サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	74	—	—	—	半導体・半導体製造装置
CATERPILLAR INC	20	—	—	—	資本財
CHEVRON CORP	124	151	2,330	358,760	エネルギー
FREEPORT-MCMORAN INC	54	85	356	54,854	素材
GOLDMAN SACHS GROUP INC	—	33	1,968	302,973	金融サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	87	121	753	116,036	食品・飲料・タバコ
ELI LILLY & CO	9	9	725	111,744	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SOUTHWEST AIRLINES CO	—	267	882	135,904	運輸
S&P GLOBAL INC	21	15	779	119,959	金融サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	—	94	967	148,932	半導体・半導体製造装置
BANK OF AMERICA CORP	214	—	—	—	銀行
PFIZER INC	—	557	1,425	219,357	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CITIGROUP INC	71	—	—	—	銀行
PROGRESSIVE CORP	58	—	—	—	保険
ROPER TECHNOLOGIES INC	26	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ROCKWELL AUTOMATION INC	—	12	362	55,854	資本財
SEMPRA	79	66	589	90,671	公益事業
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	15	—	—	—	素材
VULCAN MATERIALS CO	49	25	715	110,191	素材
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	55	1,117	172,006	半導体・半導体製造装置
CADENCE DESIGN SYS INC	44	18	579	89,189	ソフトウェア・サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	18	—	—	—	生活必需品流通・小売り
COMERICA INC	—	136	910	140,120	銀行
MICROSOFT CORP	88	92	4,133	636,185	ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	8	—	—	—	メディア・娯楽
LAM RESEARCH CORP	4	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	40	10	566	87,204	ヘルスケア機器・サービス
AUTODESK INC	13	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	41	—	—	—	ソフトウェア・サービス
QUALCOMM INC	—	38	603	92,967	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	171	84	1,931	297,275	一般消費財・サービス流通・小売り
NVIDIA CORP	29	268	3,609	555,565	半導体・半導体製造装置
BOOKING HOLDINGS INC	0.94	—	—	—	消費者サービス
BRINKER INTERNATIONAL INC	—	69	884	136,176	消費者サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	7	31	1,442	222,054	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	109	113	2,810	432,602	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COSTAR GROUP INC	211	68	513	79,103	不動産管理・開発
ULTA BEAUTY INC	18	17	762	117,436	一般消費財・サービス流通・小売り
VISA INC-CLASS A SHARES	35	—	—	—	金融サービス
T-MOBILE US INC	46	—	—	—	電気通信サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	35	65	4,073	626,949	メディア・娯楽
HEICO CORP-CLASS A	98	98	1,980	304,824	資本財
ABBVIE INC	30	—	—	—	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TESLA INC	43	118	5,150	792,775	自動車・自動車部品
ZOETIS INC	48	42	756	116,421	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首(前期末)		当期末			業種等		
	株数	株数	評価額		外貨建金額 邦貨換算金額			
			外貨建金額	邦貨換算金額				
(アメリカ)								
SERVICENOW INC	百株	百株	千アメリカドル	千円				
ALPHABET INC-CL C	18	14	1, 660	255, 560	ソフトウェア・サービス			
SPROUTS FARMERS MARKET INC	106	—	—	—	メディア・娯楽			
PAYPAL HOLDINGS INC	—	85	1, 267	195, 130	生活必需品流通・小売り			
COTY INC-CL A	—	50	457	70, 343	金融サービス			
TWILIO INC - A	556	1, 851	1, 388	213, 767	家庭用品・パーソナル用品			
UBER TECHNOLOGIES INC	—	84	953	146, 805	ソフトウェア・サービス			
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	340	2, 038	313, 750	運輸			
MODERNA INC	14	—	—	—	ソフトウェア・サービス			
FRESHPET INC	—	117	492	75, 755	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス			
AIRBNB INC-CLASS A	85	—	—	—	食品・飲料・タバコ			
SHOCKWAVE MEDICAL INC	77	—	—	—	消費者サービス			
ROOT INC/OH -CLASS A	23	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス			
INMODE LTD	—	49	376	58, 019	保険			
DUOLINGO	—	609	1, 112	171, 198	ヘルスケア機器・サービス			
APPLOVIN CORP-CLASS A	28	—	—	—	消費者サービス			
SOFI TECHNOLOGIES INC	—	11	379	58, 432	ソフトウェア・サービス			
CONSTITUTION ENERGY	330	1, 899	3, 086	475, 047	金融サービス			
DRAFTKINGS INC-CL A	—	24	588	90, 522	公益事業			
BLUE OWL CAPITAL INC	—	233	930	143, 182	消費者サービス			
MOBILEYE GLOBAL INC-A	—	484	1, 181	181, 849	金融サービス			
NEXTRACKER INC-CL A	220	82	143	22, 127	自動車・自動車部品			
ZETA GLOBAL HOLDINGS CORP-A	72	66	235	36, 213	資本財			
HIMS & HER'S HEALTH INC	—	486	1, 086	167, 284	ソフトウェア・サービス			
CENTRUS ENERGY CORP-CLASS A	—	509	1, 528	235, 224	ヘルスケア機器・サービス			
GIGACLOUD TECHNOLOGY INC - A	—	104	755	116, 262	エネルギー			
REDDIT INC-CL A	—	423	876	134, 973	一般消費財・サービス流通・小売り			
	—	25	437	67, 339	メディア・娯楽			
小計	株数	・	金額	3, 607	10, 393	66, 702	10, 266, 802	
	銘柄	数	<比率>	48	51	—	<75.9%>	
(カナダ)								
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	—	164	千カナダドル					
MANULIFE FINANCIAL CORP	142	341	1, 544	167, 202	銀行			
DOLLARAMA INC	99	57	1, 502	162, 646	保険			
				808	87, 502	一般消費財・サービス流通・小売り		
小計	株数	・	金額	241	562	3, 856	417, 351	
	銘柄	数	<比率>	2	3	—	<3.1%>	
(ユーロ…ドイツ)								
HUGO BOSS AG -ORD	40	—	千ユーロ					
BEIERSDORF AG	37	—	—	—	—	耐久消費財・アパレル		
SCOUT24 SE	38	—	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品		
HELLOFRESH SE	254	—	—	—	—	メディア・娯楽		
					—	生活必需品流通・小売り		
小計	株数	・	金額	371	—	—	—	
	銘柄	数	<比率>	4	—	—	<-%>	
(ユーロ…フランス)								
DANONE	—	169	1, 104	178, 800	食品・飲料・タバコ			
L'OREAL	5	—	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品		
BNP PARIBAS	30	—	—	—	—	銀行		
HERMES INTERNATIONAL	4	4	1, 093	177, 096	耐久消費財・アパレル			
DASSAULT SYSTEMES SE	80	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス		
TALES SA	20	57	789	127, 849	資本財			
小計	株数	・	金額	141	231	2, 987	483, 746	
	銘柄	数	<比率>	5	3	—	<3.6%>	

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ…オランダ) FERRARI NV ASML HOLDING NV ADYEN NV		百株 21 22 6	百株 — 15 2	千ユーロ — 1,072 380	千円 — 173,698 61,525	自動車・自動車部品 半導体・半導体製造装置 金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	49 3	18 2	1,452	235,224 <1.7%>		
(ユーロ…スペイン) IBERDROLA SA		—	734	965	156,243	公益事業	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	734 1	965	156,243 <1.2%>		
(ユーロ…フィンランド) NESTE OYJ		89	—	—	—	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	89 1	—	—	—		
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	652 13	983 6	5,405	875,214 <6.5%>		
(イギリス) IMPERIAL BRANDS PLC AVIVA PLC CRODA INTERNATIONAL PLC ASHTON GROUP PLC AUTO TRADER GROUP PLC		126 — 51 53 530	466 1,309 95 53 —	千イギリスポンド 1,219 623 328 275 —	237,223 121,241 63,960 53,609 —	食品・飲料・タバコ 保険 素材 資本財 メディア・娯楽	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	760 4	1,924 4	2,448 —	476,035 <3.5%>		
(スイス) ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN PARTNERS GROUP HOLDING AG		7 —	— 8	千スイスフラン — 1,054	— 182,054	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7 1	8 1	1,054 —	182,054 <1.3%>		
(スウェーデン) SANDVIK AB		71	—	千スウェーデンクローネ —	—	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	71 1	— —	— —	— <%>		
(ノルウェー) AUTOSTORE HOLDINGS LTD		1,857	—	千ノルウェークローネ —	—	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,857 1	— —	— —	— <%>		
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B		45	45	千デンマーククローネ 3,397	73,760	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	45 1	45 1	3,397 —	73,760 <0.5%>		
(オーストラリア) BHP GROUP LTD WOODSIDE ENERGY GROUP LTD IDP EDUCATION LTD		162 19 228	281 — —	千オーストラリアドル 1,158 — —	113,553 — —	素材 エネルギー 消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	409 3	281 1	1,158 —	113,553 <0.8%>		
(香港) TENCENT HOLDINGS LTD L' OCCITANE INTERNATIONAL SA		118 1,477	222 —	千香港ドル 9,097 —	180,040 —	メディア・娯楽 家庭用品・パーソナル用品	

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港) MEITUAN-CLASS B		百株 7	百株 —	千香港ドル —	千円 —	消費者サービス	
小計	株数・金額	1,602	222	9,097	180,040		
	銘柄数 <比率>	3	1		<1.3%>		
合計	株数・金額	9,255	14,420		12,584,813		
	銘柄数 <比率>	77	68		<93.0%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のく >内は、純資産総額に対する各銘柄評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当期末				比率	
		口数	口数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ) BXP INC SBA COMMUNICATIONS CORP		千口 — 2	千口 14 —	千アメリカドル 1,150 —	千円 177,160 —	% 1.3 —	
合計	口数・金額	2	14	1,150	177,160		
	銘柄数 <比率>	1	1		<1.3%>		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄のく >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2024年12月16日現在)

項目	当期末		比率
	評価額	比	
株式	千円 12,584,813		% 92.8
投資証券	177,160		1.3
コール・ローン等、その他	802,128		5.9
投資信託財産総額	13,564,101		100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (13,143,752千円) の投資信託財産総額 (13,564,101千円) に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=153.92円	1カナダドル=108.23円	1ユーロ=161.91円	1イギリスポンド=194.45円
1スイスフラン=172.63円	1ノルウェークローネ=13.82円	1デンマーククローネ=21.71円	1オーストラリアドル=98.03円
1ニュージーランドドル=88.81円	1香港ドル=19.79円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	13,564,101,544
株式(評価額)	790,783,827
投資証券(評価額)	12,584,813,375
未収配当金	177,160,688
未収利息	11,341,188
未利回り	2,466
(B) 負債	29,615,543
未払解約金	29,615,543
(C) 純資産総額(A-B)	13,534,486,001
元本	1,978,715,725
次期繰越損益金	11,555,770,276
(D) 受益権総口数	1,978,715,725口
1万口当たり基準価額(C/D)	68,400円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,772,920,800円
 期中追加設定元本額 720,089,933円
 期中一部解約元本額 514,295,008円
 また、1口当たり純資産額は、期末6,8400円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

海外株式セレクション(ラップ向け)	707,003,723円
三菱UFJ 海外株式オープン	503,190,490円
外国株式アクティイブファンドセレクション(ラップ専用)	197,261,277円
三菱UFJ ライフプラン 7 5	138,179,172円
三菱UFJ 海外株式オープンVA(適格機関投資家限定)	137,228,803円
三菱UFJ ライフプラン 5 0	99,948,531円
三菱UFJ 世界バランスファンド 5 0 VA(適格機関投資家限定)	39,114,776円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型)	21,286,940円
三菱UFJ ライフプラン 5 0 VA(適格機関投資家限定)	20,763,367円
三菱UFJ ライフプラン 2 5	19,797,289円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型)	16,008,232円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型)	14,266,585円
アドバンスト・バランスII(FOFs用)(適格機関投資家限定)	11,985,479円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(積極型)	11,600,786円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	8,998,384円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	5,840,744円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型)	5,496,307円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定成長型)	5,121,789円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(安定型)	4,686,906円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド(成長型)	4,647,193円
三菱UFJ 世界バランスファンド 2 5 VA(適格機関投資家限定)	2,987,708円
アドバンスト・バランスI(FOFs用)(適格機関投資家限定)	1,763,633円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	849,117円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	688,494円
合計	1,978,715,725円

○損益の状況 (2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	121,097,554
受取利息	112,404,951
その他収益金	8,666,574
支払利息	29,477
	△ 3,448
(B) 有価証券売買損益	3,637,133,293
売買益	4,818,321,429
売買損	△ 1,181,188,136
(C) 保管費用等	△ 2,679,610
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,755,551,237
(E) 前期繰越損益金	6,857,354,090
(F) 追加信託差損益金	3,430,395,549
(G) 解約差損益金	△ 2,487,530,600
(H) 計(D+E+F+G)	11,555,770,276
次期繰越損益金(H)	11,555,770,276

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お 知 ら せ]

ベンチマークについて「配当込み指数」とすることを明示、併せて指数名称の記載整備を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
旧指数：MSCI KOKUSA I インデックス(円換算ベース)
新指数：MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)
(2023年12月29日)

三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド

《第25期》決算日2025年2月17日

[計算期間：2024年2月16日～2025年2月17日]

「三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド」は、2月17日に第25期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<p>わが国の公社債を主要投資対象とします。ただし、事業債、円建外債についてはBBB格（S&P、ムーディーズ、格付投資情報センターおよび日本格付研究所のいずれかから取得したもの）相当以上の格付を有する債券を対象とします。</p> <p>NOMURA-BPI＜総合＞（国内債券投資収益指標）をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標に運用を行います。</p> <p>経済や金利の分析をベースに、デュレーション・残存構成・債券種別等をコントロールするアクティブ運用を行います。具体的には、次のプロセスによります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 経済分析や市場分析等を踏まえて金利の方向性等を予測し、デュレーションに関する戦略を策定します。 2) また、同様の分析を行い金利の期間構造等を予測し、上記のデュレーション戦略を加味して、残存構成に関する戦略を策定します。 3) さらに、各債券種別間の利回り較差動向等を予測し、債券種別構成に関する戦略を策定します。 4) 以上の戦略を総合して、ポートフォリオを構築します。
主要運用対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	NOMURA-BPI＜総合＞（国内債券投資収益指標）		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰落率	中率			
21期(2021年2月15日)	円 14,620	% △1.4	% 385.59	% △1.4	% 96.0	% 11,997
22期(2022年2月15日)	14,468	△1.0	381.06	△1.2	98.1	12,793
23期(2023年2月15日)	13,940	△3.6	367.94	△3.4	96.6	16,337
24期(2024年2月15日)	13,895	△0.3	366.08	△0.5	97.5	28,994
25期(2025年2月17日)	13,434	△3.3	352.52	△3.7	97.3	△1.9 29,148

(注) NOMURA-BPI＜総合＞（国内債券投資収益指標）とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指標の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指標の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指標を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	NOMURA-BPI <総合> (国内債券投資収益指数)		債組入比率	債先物比率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年2月15日	円 13,895	% —	366.08	% —	% 97.5
2月末	13,930	0.3	366.90	0.2	97.7
3月末	13,914	0.1	366.50	0.1	97.7
4月末	13,765	△0.9	362.35	△1.0	97.0
5月末	13,555	△2.4	356.53	△2.6	97.2
6月末	13,590	△2.2	357.51	△2.3	95.0
7月末	13,578	△2.3	357.15	△2.4	97.2
8月末	13,691	△1.5	361.33	△1.3	95.9
9月末	13,729	△1.2	362.34	△1.0	97.0
10月末	13,658	△1.7	360.51	△1.5	99.4
11月末	13,565	△2.4	357.99	△2.2	98.4
12月末	13,556	△2.4	357.61	△2.3	97.3
2025年1月末	13,486	△2.9	354.97	△3.0	95.3
(期 末) 2025年2月17日	13,434	△3.3	352.52	△3.7	97.3
					△1.9

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

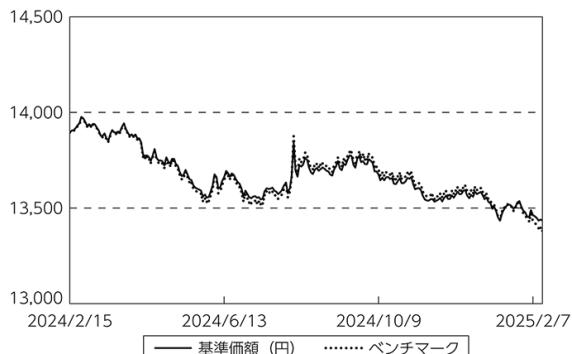
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.3%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの謄落率は、ベンチマークの謄落率(-3.7%)を0.4%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

国内金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内債券市況

- ・国内金利は上昇しました。

国内金利は、日銀によるイールドカーブ・コントロールの撤廃、国債買い入れの減額、短期金利目標水準の引き上げなどから上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・ファンド全体のデュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、ベンチマーク（NOMURA-BPI <総合>（国内債券投資収益指数））対比で、期間の初めから2024年4月上旬にかけては中立近辺、8月上旬にかけては短め、8月中旬から11月上旬にかけては中立、11月中旬以降は短めを基本に調整しました。年限別構成については、2024年7月下旬以降は中期ゾーンのアンダーウェイト、2025年1月中旬から期間末にかけては長期ゾーンのアンダーウェイト、超長期ゾーンのオーバーウェイトを基本に調整しました。

・債券種別構成については、投資家の資金余剰感を背景とした需給関係から、一般債のスプレッド（国債に対する金利差）は横ばい圏で推移すると判断し、相対的にスプレッド妙味のある事業債、円建外債および資産担保証券（ABS）のオーバーウェイト、スプレッド妙味の乏しい地方債および政府保証債のアンダーウェイトを維持しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について (プラス要因)

◎年限別構成

- ・2024年7月下旬以降、相対的にパフォーマンスの劣った中期ゾーンをアンダーウェイトしたこと。
- ・2025年1月中旬以降、長期ゾーン以降のイールドカーブが平坦化した局面で、中長期ゾーンをアンダーウェイト、超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。

◎債券種別構成

- ・相対的にパフォーマンスの優った事業債および円建外債をオーバーウェイトとしたこと。

(マイナス要因)

◎デュレーション

- ・2024年7月下旬から8月初旬の金利低下局面においてファンド全体のデュレーションを短めとしたこと。

○今後の運用方針

- ・安定した利子収益確保をめざし、債券組入比率は引き続き高位を維持する方針です。
- ・ファンド全体のデュレーションは、当面ベンチマーク対比短めを基本に機動的にリスク度合いを調整する方針です。
- ・債券種別構成は、事業債、円建外債およびABSについて、ベンチマーク対比多めの保有を維持する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年2月16日～2025年2月17日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) その他の費用 (保管費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、13,667円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2024年2月16日～2025年2月17日)

公社債

		買付額	売付額
国 内	国債証券	千円 43,215,229	千円 41,096,046 (940,000)
	社債券	2,299,932	1,294,607 (900,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内 債券先物取引	百万円 1,706	百万円 1,705	百万円 3,980	百万円 3,420

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月16日～2025年2月17日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 45,515	百万円 12,912	% 28.4	百万円 42,390	百万円 9,972	% 23.5

(注) 公社債には現先などによるものを含みません。

利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
公社債	百万円 399	百万円 99	百万円 589

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
公社債	百万円 1,200

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ モルガン・スタンレー証券、三菱UFJ フィナンシャル・グループ、三菱HC キャピタル、アコム、モルガン・スタンレーMUF G 証券です。

○組入資産の明細

(2025年2月17日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	19,090,000 (3,400,000)	17,720,017 (3,398,757)	60.8 (11.7)	— (—)	37.0 (—)	4.8 (—)	19.0 (11.7)
金融債券	600,000 (600,000)	588,081 (588,081)	2.0 (2.0)	— (—)	— (—)	2.0 (2.0)	— (—)
	10,200,000 (10,100,000)	10,049,438 (9,950,749)	34.5 (34.1)	— (—)	5.3 (5.3)	14.5 (14.1)	14.6 (14.6)
合計	29,890,000 (14,100,000)	28,357,536 (13,937,587)	97.3 (47.8)	— (—)	42.4 (5.3)	21.3 (16.2)	33.7 (26.3)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末				
	利	率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
第1269回国庫短期証券	—		700,000	699,946	2025/2/25
第1273回国庫短期証券	—		500,000	499,881	2025/3/17
第1275回国庫短期証券	—		1,100,000	1,099,672	2025/3/24
第1284回国庫短期証券	—		200,000	199,871	2025/5/7
第1286回国庫短期証券	—		900,000	899,386	2025/5/12
第467回利付国債(2年)	0.6		1,520,000	1,515,044	2026/12/1
第468回利付国債(2年)	0.6		630,000	627,732	2027/1/1
第174回利付国債(5年)	0.7		650,000	640,321	2029/9/20
第175回利付国債(5年)	0.9		600,000	595,854	2029/12/20
第2回利付国債(40年)	2.2		40,000	40,349	2049/3/20
第5回利付国債(40年)	2.0		70,000	66,384	2052/3/20
第10回利付国債(40年)	0.9		400,000	271,096	2057/3/20
第14回利付国債(40年)	0.7		10,000	5,892	2061/3/20
第15回利付国債(40年)	1.0		190,000	123,078	2062/3/20
第16回利付国債(40年)	1.3		390,000	275,577	2063/3/20
第17回利付国債(40年)	2.2		1,130,000	1,036,345	2064/3/20
第352回利付国債(10年)	0.1		160,000	155,336	2028/9/20
第365回利付国債(10年)	0.1		120,000	112,050	2031/12/20
第366回利付国債(10年)	0.2		500,000	468,585	2032/3/20
第367回利付国債(10年)	0.2		500,000	466,605	2032/6/20
第8回利付国債(30年)	1.8		50,000	52,259	2032/11/22
第23回利付国債(30年)	2.5		40,000	44,174	2036/6/20
第26回利付国債(30年)	2.4		50,000	54,630	2037/3/20
第28回利付国債(30年)	2.5		20,000	22,042	2038/3/20
第30回利付国債(30年)	2.3		60,000	64,456	2039/3/20
第31回利付国債(30年)	2.2		30,000	31,790	2039/9/20
第32回利付国債(30年)	2.3		50,000	53,504	2040/3/20
第33回利付国債(30年)	2.0		50,000	51,342	2040/9/20
第34回利付国債(30年)	2.2		70,000	73,583	2041/3/20
第36回利付国債(30年)	2.0		80,000	81,293	2042/3/20
第37回利付国債(30年)	1.9		60,000	59,842	2042/9/20
第39回利付国債(30年)	1.9		90,000	89,391	2043/6/20
第41回利付国債(30年)	1.7		120,000	114,994	2043/12/20
第42回利付国債(30年)	1.7		100,000	95,592	2044/3/20
第44回利付国債(30年)	1.7		50,000	47,620	2044/9/20
第45回利付国債(30年)	1.5		90,000	82,611	2044/12/20
第46回利付国債(30年)	1.5		130,000	118,981	2045/3/20
第47回利付国債(30年)	1.6		100,000	92,941	2045/6/20
第49回利付国債(30年)	1.4		130,000	115,802	2045/12/20
第50回利付国債(30年)	0.8		120,000	94,309	2046/3/20
第54回利付国債(30年)	0.8		260,000	200,681	2047/3/20
第58回利付国債(30年)	0.8		310,000	235,100	2048/3/20
第60回利付国債(30年)	0.9		170,000	131,002	2048/9/20
第61回利付国債(30年)	0.7		420,000	306,856	2048/12/20
第74回利付国債(30年)	1.0		120,000	89,629	2052/3/20

銘柄	利	当 期 末			償還年月日
		額	面	金額	
国債証券	%		千円	千円	
第75回利付国債 (30年)	1.3	80,000		64,411	2052/6/20
第76回利付国債 (30年)	1.4	150,000		123,463	2052/9/20
第77回利付国債 (30年)	1.6	580,000		500,064	2052/12/20
第80回利付国債 (30年)	1.8	420,000		377,273	2053/9/20
第82回利付国債 (30年)	1.8	10,000		8,957	2054/3/20
第83回利付国債 (30年)	2.2	440,000		430,782	2054/6/20
第84回利付国債 (30年)	2.1	360,000		344,592	2054/9/20
第85回利付国債 (30年)	2.3	150,000		149,866	2054/12/20
第140回利付国債 (20年)	1.7	160,000		166,081	2032/9/20
第141回利付国債 (20年)	1.7	90,000		93,389	2032/12/20
第143回利付国債 (20年)	1.6	100,000		102,947	2033/3/20
第145回利付国債 (20年)	1.7	190,000		196,973	2033/6/20
第146回利付国債 (20年)	1.7	200,000		207,138	2033/9/20
第154回利付国債 (20年)	1.2	170,000		166,022	2035/9/20
第160回利付国債 (20年)	0.7	260,000		235,591	2037/3/20
第166回利付国債 (20年)	0.7	450,000		397,260	2038/9/20
第167回利付国債 (20年)	0.5	100,000		85,410	2038/12/20
第170回利付国債 (20年)	0.3	710,000		579,260	2039/9/20
第180回利付国債 (20年)	0.8	140,000		117,859	2042/3/20
第183回利付国債 (20年)	1.4	580,000		534,249	2042/12/20
第186回利付国債 (20年)	1.5	330,000		306,603	2043/9/20
第188回利付国債 (20年)	1.6	150,000		141,031	2044/3/20
第189回利付国債 (20年)	1.9	190,000		187,349	2044/6/20
小計		19,090,000		17,720,017	
金融債券					
い第863号商工債券	0.22	300,000		294,564	2027/4/27
い第871号商工債券	0.35	200,000		195,626	2027/12/27
い第872号商工債券	0.45	100,000		97,891	2028/1/27
小計		600,000		588,081	
普通社債券					
第1回関西電力利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	0.896	200,000		197,066	2082/3/20
第500回関西電力	0.455	100,000		99,539	2026/3/19
第540回関西電力	0.12	200,000		197,132	2026/9/18
第447回中国電力	0.455	200,000		195,252	2028/5/25
第2回積水ハウス利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	1.713	100,000		99,502	2059/7/8
第1回住友生命第4回劣後ローン永久債利払繰延・任意償還条項付	1.884	100,000		98,765	—
第11回サントリーホールディングス	0.389	200,000		195,090	2028/5/25
第14回セブン＆アイ・ホールディングス	0.19	100,000		99,368	2025/12/19
第3回日本酸素ホールディングス	0.33	100,000		98,980	2026/8/31
第12回ヤフー	0.37	100,000		98,545	2026/7/31
第16回Zホールディングス	0.6	100,000		99,919	2025/6/11
第19回Zホールディングス	0.35	100,000		98,532	2026/7/28
第1回住友生命2023基金	0.705	100,000		97,232	2028/8/8
第2回パナソニック利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	0.885	200,000		192,800	2081/10/14
第47回IHI	0.35	100,000		99,757	2025/9/3
第25回J.A三井リース	0.39	100,000		98,935	2026/9/1

銘柄	利	当 期 末			償還年月日
		額	面	金額	
普通社債券	%		千円	千円	
第27回 J A三井リース	0.43	100,000		98,630	2027/1/25
第28回 J A三井リース	0.634	200,000		194,310	2029/1/25
第9回三井住友トラスト・パナソニックファイナンス	0.22	100,000		99,602	2025/10/10
第25回トヨタ自動車	0.1	100,000		99,151	2026/3/27
第1回日本生命2021基金劣後特約付	0.28	100,000		98,704	2026/8/3
第116回丸紅	0.543	100,000		97,358	2028/9/26
第24回イオン（サステナビリティ）	0.799	100,000		97,574	2028/8/17
第37回三菱UFJフィナンシャル・グループ期限前償還条項付	1.303	200,000		196,462	2035/1/18
第19回みずほフィナンシャルグループ永久債任意償還条項付	2.036	100,000		99,301	—
第40回芙蓉総合リース（サステナビリティ）	0.707	100,000		97,481	2029/2/28
第41回芙蓉総合リース（サステナビリティ）	0.831	100,000		97,841	2029/4/26
第16回エヌ・ティ・ティ・ファイナンス	0.18	100,000		99,434	2025/12/19
第36回エヌ・ティ・ティ・ファイナンス	0.923	100,000		97,875	2029/12/20
第4回東京センチュリー利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	1.929	100,000		98,802	2059/12/10
第80回ホンダファイナンス	0.26	100,000		99,053	2026/6/19
第34回SBIホールディングス	0.95	500,000		496,385	2026/6/5
第41回SBIホールディングス	1.45	100,000		99,572	2028/1/21
第100回トヨタファイナンス	0.37	100,000		98,999	2026/10/13
第42回リコーアリース	0.39	200,000		196,484	2027/6/1
第43回リコーアリース（サステナビリティ）	0.723	100,000		97,814	2028/10/25
第44回リコーアリース	0.904	100,000		98,140	2029/5/22
第16回イオンフィナンシャルサービス	0.27	200,000		199,638	2025/6/24
第79回アコム	0.29	100,000		99,985	2025/2/28
第81回アコム	0.17	100,000		98,485	2026/9/3
第85回アコム	0.742	200,000		194,708	2029/2/28
第6回オリックス利払繰延・期限前償還条項・劣後特約付	1.728	100,000		97,826	2060/3/31
第3回大和証券グループ本社永久債任意償還条項付	2.199	100,000		98,726	—
第36回大和証券グループ本社	0.23	100,000		98,921	2026/6/2
第40回大和証券グループ本社	0.575	100,000		98,988	2026/11/27
第44回大和証券グループ本社（グリーン）	0.47	100,000		98,598	2027/2/26
第3回野村ホールディングス	0.28	100,000		98,560	2026/9/4
第7回野村ホールディングス	0.68	100,000		99,076	2026/9/4
第8回野村ホールディングス	0.959	100,000		97,944	2028/9/6
第83回三井不動産（グリーン）	0.81	200,000		187,410	2033/6/6
第142回三菱地所（サステナビリティ）	0.43	400,000		390,748	2028/5/2
第37回イオンモール（グリーン）	1.107	100,000		98,115	2028/12/14
第2回ソフトバンク	0.33	100,000		99,969	2025/3/18
第8回ソフトバンク	0.35	100,000		99,477	2025/12/3
第11回ソフトバンク	0.3	100,000		98,908	2026/6/3
第84回電源開発	0.754	100,000		98,782	2028/2/18
第34回東京電力パワーグリッド	0.75	100,000		100,009	2025/4/23
第38回東京電力パワーグリッド	0.58	100,000		99,948	2025/7/16
第68回東京電力パワーグリッド	0.988	100,000		98,430	2028/10/13
第71回東京電力パワーグリッド	0.996	100,000		98,019	2029/4/18
第51回大阪ガス	0.785	100,000		94,207	2033/6/2
第4回ファーストリテイリング	0.749	200,000		199,896	2025/12/18

銘柄	当 期 末				
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
普通社債券	%	千円	千円		
第35回フランス相互信用連合銀行	0.279	200,000	196,582	2026/10/21	
第44回フランス相互信用連合銀行	0.933	100,000	98,740	2027/10/15	
第9回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー期限前償還条項付	1.1	100,000	98,143	2031/12/16	
第14回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー	0.45	100,000	98,935	2026/6/17	
第11回クレディ・アグリコル・エス・エー (2022)	1.383	200,000	200,186	2026/12/7	
第18回クレディ・アグリコル・エス・エー (2025)	1.562	100,000	99,506	2029/1/17	
第7回エイチエスピーシー・ホールディングス期限前償還条項付	1.478	100,000	100,137	2026/9/15	
第10回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付	1.247	200,000	198,524	2028/5/26	
第11回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付	1.352	600,000	593,370	2029/5/25	
第6回フランス電力	1.059	200,000	196,782	2028/6/28	
第10回フランス電力	1.172	100,000	99,085	2027/10/25	
BARCLAYS PLC	1.233	100,000	98,689	2028/5/23	
小計		10,200,000	10,049,438		
合計		29,890,000	28,357,536		

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 債券先物取引	百万円 —	百万円 557

○投資信託財産の構成

(2025年2月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 28,357,536	% 93.0
コール・ローン等、その他	2,128,503	7.0
投資信託財産総額	30,486,039	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月17日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	30,484,419,042
公社債(評価額)	1,450,082,523
未収入金	28,357,536,600
未収利息	596,717,260
前払費用	64,195,553
差入委託証拠金	14,027,010
	1,860,096
(B) 負債	1,335,604,354
未払金	1,299,651,700
未払解約金	35,952,654
(C) 純資産総額(A-B)	29,148,814,688
元本	21,697,607,454
次期繰越損益金	7,451,207,234
(D) 受益権総口数	21,697,607,454口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,434円

<注記事項>

- ①期首元本額 20,867,431,518円
 期中追加設定元本額 5,678,295,680円
 期中一部解約元本額 4,848,119,744円
 また、1口当たり純資産額は、期末1,3434円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

国内債券セレクション (ラップ向け)	17,976,421,715円
三菱UFJ ライフプラン 50	771,246,487円
三菱UFJ ライフプラン 25	512,365,937円
三菱UFJ 日本バランスオーブン 株式20型	466,461,535円
三菱UFJ 日本バランスオーブン 株式40型	458,680,636円
三菱UFJ ライフプラン 75	273,376,862円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	170,025,455円
三菱UFJ ライフプラン 50VA (適格機関投資家限定)	142,802,417円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	138,375,961円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	128,727,896円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	108,518,991円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	101,611,551円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	89,943,197円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	89,436,098円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA (適格機関投資家限定)	78,401,290円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定成長型)	56,947,890円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	54,983,636円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	33,449,536円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA (適格機関投資家限定)	17,883,727円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	14,388,720円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	13,557,917円
合計	21,697,607,454円

○損益の状況 (2024年2月16日～2025年2月17日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	247,461,854
支払利息	247,464,967
(B) 有価証券売買損益	△ 3,113
売買益	△1,196,191,357
売買損	17,944,043
(C) 先物取引等取引損益	△1,214,135,400
取引益	1,798,940
取引損	9,899,795
(D) 保管費用等	△ 8,100,855
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 946,940,152
(F) 前期繰越損益金	8,127,566,812
(G) 追加信託差損益金	2,060,079,037
(H) 解約差損益金	△1,789,498,463
(I) 計(E+F+G+H)	7,451,207,234
次期繰越損益金(I)	7,451,207,234

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

《第25期》決算日2024年12月16日

[計算期間：2023年12月16日～2024年12月16日]

「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月16日に第25期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポートのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 公社債の組入比率は高位（通常の状態で90%以上）を基本とします。 (ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。)
主要運用対象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	FTSE世界国債インデックス		債組入比率	債先物比率	純資産額
		期騰落	中率			
21期(2020年12月15日)	円 32,650	% 6.4	497.78	% 5.4	% 95.5	% 46,828
22期(2021年12月15日)	33,655	3.1	515.51	3.6	96.0	48,104
23期(2022年12月15日)	34,017	1.1	514.59	△0.2	94.0	47,121
24期(2023年12月15日)	36,512	7.3	554.91	7.8	96.2	48,991
25期(2024年12月16日)	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7	48,722

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の中総収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	F T S E 世界国債インデックス		債組入比率	債券先物比率	券率
		騰 落 率	(除く日本・円ベース)			
(期 首) 2023年12月15日	円 36,512	% —	554.91	% —	% 96.2	% —
12月末	36,840	0.9	559.66	0.9	95.6	—
2024年1月末	37,522	2.8	573.73	3.4	95.5	—
2月末	38,035	4.2	580.86	4.7	93.6	—
3月末	38,536	5.5	587.85	5.9	96.2	—
4月末	39,142	7.2	597.53	7.7	94.9	—
5月末	39,367	7.8	601.57	8.4	95.9	—
6月末	40,623	11.3	621.56	12.0	96.7	—
7月末	39,130	7.2	608.33	9.6	97.8	—
8月末	38,139	4.5	586.82	5.8	97.0	—
9月末	38,248	4.8	586.36	5.7	95.8	—
10月末	39,611	8.5	608.88	9.7	98.2	—
11月末	38,905	6.6	600.82	8.3	95.0	—
(期 末) 2024年12月16日	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7	—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

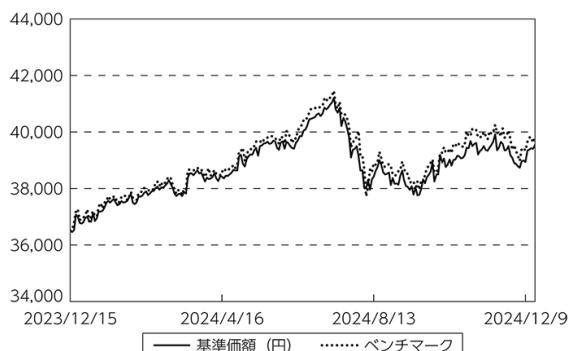
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ8.3%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(9.1%)を0.8%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

債券利子収入を享受したことや米ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米国の長期金利が上昇したことやメキシコペソが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎海外債券市況

- ・米独長期金利は上昇しました。
- ・米国長期金利は、雇用統計などの経済指標が市場予想を上回り、景気減速懸念が後退したことなどから、上昇しました。独長期金利は、米長期金利が上昇したことや、ユーロ圏の域内総生産（GDP）の伸びが市場予想を上回ったことなどを受けて、上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドル、ユーロは対円で上昇しました。
- ・円安が進行する中、日銀が金融政策の正常化を慎重に進めていることなどを背景に、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。米国の債券デュレーションは期間の初めから2024年7月上旬まではベンチマーク比短めから中立でコントロールし、7月上旬から10月下旬まで同長めから中立でコントロールし、その後は同短めとしました。欧州の債券デュレーションは期間を通じて同長めでコントロールしました。

トロールしました。

- ・欧州においては、欧州中央銀行（ECB）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツ・フランスは、期間を通じてベンチマーク比アンダーウェイトとしました。イタリア・スペインは、期間を通じて同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。ベルギーは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

- ・カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルは期間の初めから2024年9月下旬にかけてベンチマーク比オーバーウェイトから中立でコントロールし、10月上旬から下旬までは同アンダーウェイトから中立でコントロールし、その後オーバーウェイトとしました。ユーロは、期間を通じて同アンダーウェイトとしました。カナダドルは、期間の初めから2024年4月中旬まで同アンダーウェイトとし、その後中立としました。豪ドルは期間の初めから2024年1月下旬まで同アンダーウェイトとし、その後中立からオーバーウェイトでコントロールしました。それ以外の通貨は、期間を通じて、英ポンド・ポーランドズロチ・スウェーデンクローネ・ノルウェークローネ・メキシコペソを同中立からオーバーウェイトで、中国元を同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について (マイナス要因)

- ・2024年4月上旬から8月下旬にかけてメキシコペソをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがマイナス要因となりました。

○今後の運用方針

- ・金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリー・アロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 7	% 0.019	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	7	0.019	
期中の平均基準価額は、38,737円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2023年12月16日～2024年12月16日)

公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 159,460	千アメリカドル 198,744 (11,500)
		特殊債券	34,198	— (504)
	カナダ	国債証券	千カナダドル 3,306	千カナダドル —
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 117,477	千メキシコペソ 114,424 (10,000)
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	15,304	16,689
	イタリア	国債証券	25,593	27,158
	フランス	国債証券	29,321	39,581
	オランダ	国債証券	6,876	8,344
	スペイン	国債証券	24,080	24,814
	ベルギー	国債証券	5,023	6,694
	アイルランド	国債証券	667	709
	ポルトガル	国債証券	93	—
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 13,049	千イギリスポンド 12,146 (1,600)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 128,168	千スウェーデンクローネ 164,763
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 131,680	千ノルウェークローネ 83,112
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 63,292	千ポーランドズロチ 37,377
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 28,332	千オーストラリアドル 24,283
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル —	千ニュージーランドドル 292
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリンギット —	千マレーシアリンギット 502
	中国	国債証券	千中国元 297,719	千中国元 274,448
	イスラエル	国債証券	千イスラエルシェケル —	千イスラエルシェケル 1,655

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月16日～2024年12月16日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
			%				%	
為替直物取引	百万円 31,482	百万円 2,299	% 7.3		百万円 35,842	百万円 6,613	% 18.5	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2024年12月16日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上
アメリカ	千アメリカドル 167,979	千アメリカドル 158,790	千円 24,440,962	% 50.2	% —	% 41.3	% 5.5
カナダ	千カナダドル 8,400	千カナダドル 7,985	千円 864,274	1.8	—	1.0	0.5
メキシコ	千メキシコペソ 65,000	千メキシコペソ 58,324	千円 446,623	0.9	—	0.5	0.4
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	—	—	—	—
ドイツ	9,000	9,025	1,461,341	3.0	—	3.0	—
イタリア	22,300	23,498	3,804,589	7.8	—	6.1	1.7
フランス	10,500	10,085	1,632,878	3.4	—	3.4	—
オランダ	4,000	4,012	649,728	1.3	—	1.3	—
スペイン	15,700	15,911	2,576,256	5.3	—	3.4	1.9
ベルギー	4,000	4,007	648,873	1.3	—	1.3	—
アイルランド	800	686	111,118	0.2	—	0.2	—
ポルトガル	100	94	15,319	0.0	—	0.0	—
イギリス	千イギリスポンド 16,300	千イギリスポンド 12,602	千円 2,450,578	5.0	—	4.3	0.4
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 6,000	千スウェーデンクローネ 5,422	千円 76,188	0.2	—	0.1	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 65,500	千ノルウェークローネ 58,129	千円 803,350	1.6	—	1.4	0.2
ポーランド	千ポーランドズロチ 34,400	千ポーランドズロチ 32,209	千円 1,223,383	2.5	—	0.6	1.9
オーストラリア	千オーストラリアドル 6,400	千オーストラリアドル 6,057	千円 593,863	1.2	—	0.8	0.1
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,200	千ニュージーランドドル 2,079	千円 184,642	0.4	—	0.3	—
シンガポール	千シンガポールドル 1,600	千シンガポールドル 1,562	千円 178,456	0.4	—	0.4	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 7,600	千マレーシアリンギット 7,931	千円 274,209	0.6	—	0.3	0.1
中国	千中国元 178,000	千中国元 192,115	千円 4,063,755	8.3	—	3.4	4.9
イスラエル	千イスラエルシェケル 3,000	千イスラエルシェケル 2,492	千円 106,487	0.2	—	0.2	—
合計	—	—	千円 46,606,882	95.7	—	73.5	17.5
							4.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柏		当 期 末					償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額		外貨建金額	邦貨換算金額	
				外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
国債証券	1.875 T-NOTE 290228	1.875	19,000	17,273	2,658,763	2029/2/28		
	3 T-BOND 441115	3.0	2,000	1,553	239,075	2044/11/15		
	3.125 T-BOND 430215	3.125	3,000	2,423	373,087	2043/2/15		
	3.125 T-BOND 440815	3.125	10,000	7,944	1,222,762	2044/8/15		
	3.375 T-NOTE 330515	3.375	4,000	3,722	572,907	2033/5/15		
	3.5 T-NOTE 260930	3.5	10,000	9,871	1,519,358	2026/9/30		
	3.625 T-NOTE 300331	3.625	26,000	25,210	3,880,455	2030/3/31		
	4 T-NOTE 310131	4.0	20,500	20,166	3,104,085	2031/1/31		
	4 T-NOTE 340215	4.0	1,500	1,455	224,079	2034/2/15		
	4.125 T-NOTE 310731	4.125	18,000	17,802	2,740,202	2031/7/31		
	4.375 T-NOTE 340515	4.375	6,000	5,990	922,077	2034/5/15		
	4.75 T-BOND 531115	4.75	2,500	2,546	392,015	2053/11/15		
	特殊債券	0.875 IBRD 300514	0.875	10,000	8,351	1,285,539	2030/5/14	
		2.172 EUROFIMA 350108	2.172	5,000	3,805	585,719	2035/1/8	
		5.5 G2 MA954 5403 MA9541	5.5	2,734	2,731	420,396	2054/3/20	
		5.5 G2 MA972 5406 MA9725	5.5	2,955	2,951	454,294	2054/6/20	
		5.5 G2 MA996 5410 MA9965	5.5	5,969	5,960	917,509	2054/10/20	
		6 G2 MA9780 5407 MA9780	6.0	5,911	5,971	919,157	2054/7/20	
		6 G2 MA9852 5408 MA9852	6.0	5,938	5,997	923,167	2054/8/20	
		6 G2 MA9966 5410 MA9966	6.0	5,969	6,035	929,044	2054/10/20	
普通社債券	7 IBM CORP 251030	7.0	1,000	1,021	157,263	2025/10/30		
小 計					24,440,962			
カナダ			千カナダドル	千カナダドル				
国債証券	2 CAN GOVT 511201	2.0	1,600	1,238	134,093	2051/12/1		
	2.75 CAN GOVT 330601	2.75	3,200	3,110	336,628	2033/6/1		
	3.5 CAN GOVT 280301	3.5	2,000	2,033	220,033	2028/3/1		
	3.75 CAN GOVT 250501	3.75	1,600	1,603	173,518	2025/5/1		
小 計					864,274			
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ				
国債証券	7.75 MEXICAN BONO 341123	7.75	40,000	34,353	263,063	2034/11/23		
	8.5 MEXICAN BONOS 290301	8.5	25,000	23,971	183,559	2029/3/1		
小 計					446,623			
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ				
ドイツ	国債証券	2.2 BUND 340215	2.2	3,500	3,494	565,841	2034/2/15	
		2.5 BUND 540815	2.5	5,500	5,530	895,500	2054/8/15	
イタリア	国債証券	0.25 ITALY GOVT 280315	0.25	5,500	5,121	829,289	2028/3/15	
		4.4 ITALY GOVT 330501	4.4	13,300	14,546	2,355,155	2033/5/1	
		4.5 ITALY GOVT 531001	4.5	3,500	3,830	620,144	2053/10/1	
フランス	国債証券	3 O.A.T 341125	3.0	3,500	3,492	565,508	2034/11/25	
		3.25 O.A.T 550525	3.25	7,000	6,592	1,067,369	2055/5/25	
オランダ	国債証券	2.5 NETH GOVT 340715	2.5	4,000	4,012	649,728	2034/7/15	
スペイン	国債証券	0.8 SPAIN GOVT 290730	0.8	6,000	5,574	902,626	2029/7/30	
		3.45 SPAIN GOVT 430730	3.45	6,000	6,053	980,054	2043/7/30	
		4 SPAIN GOVT 541031	4.0	1,300	1,405	227,533	2054/10/31	

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額	償還年月日	
%	千ユーロ	外貨建金額			邦貨換算金額		
ユーロ					千円		
スペイン	国債証券	4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	2,400	2,878	466,042 2040/7/30	
ベルギー	国債証券	2.85 BEL GOVT 341022	2.85	4,000	4,007	648,873 2034/10/22	
アイルランド	国債証券	0.35 IRISH GOVT 321018	0.35	800	686	111,118 2032/10/18	
ポルトガル	国債証券	1.65 PORTUGUESE 320716	1.65	100	94	15,319 2032/7/16	
小計					10,900,106		
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.25 GILT 250131 0.625 GILT 350731 1.25 GILT 411022 1.625 GILT 281022 3.75 GILT 531022 4.625 GILT 340131	0.25 0.625 1.25 1.625 3.75 4.625	800 4,800 5,100 1,100 500 4,000	795 3,266 3,056 1,006 407 4,069	154,745 635,122 594,358 195,788 79,315 791,247	2025/1/31 2035/7/31 2041/10/22 2028/10/22 2053/10/22 2034/1/31
小計					2,450,578		
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.125 SWD GOVT 310512 1 SWD GOVT 261112	0.125 1.0	5,000 1,000	4,438 983	62,367 13,821	2031/5/12 2026/11/12
小計					76,188		
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.375 NORWE GOVT 300819 1.75 NORWE GOVT 290906 2.125 NORWE GOVT 320518	1.375 1.75 2.125	56,000 8,000 1,500	49,452 7,327 1,349	683,440 101,264 18,646	2030/8/19 2029/9/6 2032/5/18
小計					803,350		
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2.75 POLAND 291025 3.75 POLAND 270525 5 POLAND 341025	2.75 3.75 5.0	11,500 14,900 8,000	10,214 14,460 7,534	387,970 549,238 286,175	2029/10/25 2027/5/25 2034/10/25
小計					1,223,383		
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	0.5 AUST GOVT 260921 3.25 AUST GOVT 290421 3.25 AUST GOVT 390621 3.75 AUST GOVT 340521	0.5 3.25 3.25 3.75	1,400 700 800 3,500	1,319 682 695 3,360	129,372 66,912 68,170 329,408	2026/9/21 2029/4/21 2039/6/21 2034/5/21
小計					593,863		
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	2.75 NZ GOVT 250415 3.5 NZ GOVT 330414	2.75 3.5	200 2,000	199 1,879	17,681 166,960	2025/4/15 2033/4/14
小計					184,642		
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	1.625 SINGAPORG GOVT 310701 2.75 SINGAPORG GOVT 460301 2.875 SINGAPORG GOVT 300901	1.625 2.75 2.875	600 500 500	559 499 503	63,917 57,020 57,518	2031/7/1 2046/3/1 2030/9/1
小計					178,456		
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	3.882 MALAYSIAGOV 250314 3.899 MALAYSIAGOV 271116	3.882 3.899	2,500 1,500	2,504 1,516	86,577 52,422	2025/3/14 2027/11/16

銘 柄	当 期 末					償還年月日	
	利 率	額面金額	評 値 額		外貨建金額		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
マレーシア		%	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット	千円		
	国債証券	4.065 MALAYSIAGOV 500615 4.457 MALAYSIAGOV 530331 4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.065 4.457 4.935	500 500 2,600	494 522 2,894	17,081 18,074 100,054	
小 計						274,209	
中国		千中国元	千中国元				
	国債証券	1.62 CHINA GOVT 270815 2.62 CHINA GOVT 290925 2.67 CHINA GOVT 330525 3.19 CHINA GOVT 530415	1.62 2.62 2.67 3.19	15,000 93,000 45,000 25,000	15,142 97,823 48,140 31,008	320,309 2,069,221 1,018,301 655,922	
小 計						4,063,755	
イスラエル		千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル				
	国債証券	1 ISRAEL FIXED BO 300331 1.3 ISRAEL FIXED 320430	1.0 1.3	1,000 2,000	855 1,636	36,550 69,936	
小 計						106,487	
合 計						46,606,882	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2024年12月16日現在)

項 目	当 期 末		比 率
	評 値 額	千円	
公社債		46,606,882	95.3
コール・ローン等、その他		2,277,009	4.7
投資信託財産総額		48,883,891	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (48,568,018千円) の投資信託財産総額 (48,883,891千円) に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=153.92円	1 カナダドル=108.23円	1 メキシコペソ=7.6575円	1 ヨーロ=161.91円
1 イギリスポンド=194.45円	1 スウェーデンクローネ=14.05円	1 ノルウェークローネ=13.82円	1 ポーランドズロチ=37.9817円
1 オーストラリアドル=98.03円	1 ニュージーランドドル=88.81円	1 シンガポールドル=114.18円	1 マレーシアリンギット=34.5708円
1 中国元=21.1527円	1 イスラエルシェケル=42.7301円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	48,883,891,837
公社債(評価額)	1,845,198,216
未収入金	46,606,882,432
未収利息	31,754,862
前払費用	268,204,808
(B) 負債	131,851,519
未払解約金	161,076,415
(C) 純資産総額(A-B)	48,722,815,422
元本	12,322,121,479
次期繰越損益金	36,400,693,943
(D) 受益権総口数	12,322,121,479口
1万口当たり基準価額(C/D)	39,541円

<注記事項>

- ①期首元本額 13,417,704,495円
 期中追加設定元本額 1,221,082,533円
 期中一部解約元本額 2,316,665,549円
 また、1口当たり純資産額は、期末3.9541円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 海外債券オープン	4,767,622,469円
三菱UFJ 海外債券オープン (3ヵ月決算型)	3,434,461,176円
三菱UFJ バランスインカムオープン (毎月決算型)	2,410,891,751円
三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	607,466,774円
三菱UFJ 国際海外債券オープン (適格機関投資家限定)	468,401,231円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50VA (適格機関投資家限定)	106,491,507円
三菱UFJ ライフプラン 50	100,143,670円
外国債券アクティブランドセレクション (ラップ専用)	92,860,126円
三菱UFJ ライフプラン 75	55,615,050円
三菱UFJ ライフプラン 25	37,986,316円
三菱UFJ 海外債券オープンVA (適格機関投資家限定)	31,411,698円
三菱UFJ グローバルバランス (積極型)	26,995,640円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25VA (適格機関投資家限定)	24,405,524円
三菱UFJ ライフプラン 50VA (適格機関投資家限定)	20,767,349円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 60型	19,452,504円
三菱UFJ グローバルバランス (安定型)	17,157,714円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	15,766,264円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 40型	12,898,615円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	10,885,091円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	10,029,952円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	8,099,249円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	7,630,009円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	6,746,173円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	6,503,781円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 20型	6,435,982円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	5,045,295円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	3,795,263円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	3,630,368円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	957,977円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	948,367円
三菱UFJ グローバルバランスVA	618,594円
合計	12,322,121,479円

○損益の状況 (2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	1,411,643,870
その他収益金	1,411,647,892
支払利息	2,008
△	6,030
(B) 有価証券売買損益	2,618,942,572
売買益	4,206,065,597
売買損	△ 1,587,123,025
(C) 保管費用等	△ 9,401,806
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,021,184,636
(E) 前期繰越損益金	35,573,346,361
(F) 追加信託差損益金	3,505,235,075
(G) 解約差損益金	△ 6,699,072,129
(H) 計(D+E+F+G)	36,400,693,943
次期繰越損益金(H)	36,400,693,943

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。